

憶えていますか、

お母さんに読み聞かせをしてもらったあの日こと

憶えていますか、

今日はどんなお話かドキドキしたあのきもち

思い出しませんか、あのときのきもち
残しませんか、あのときのきもち
伝えませんか、あのときのきもち

自分が欲しいものをイメージして
作っちゃおう

アプリ名：あなたのえほん



Team ほしいものはつくっちゃおう

発想の種

私には4歳の娘がいます。
毎晩、絵本の読み聞かせをする時間が何よりの楽しみです。
ああ、私も両親に読み聞かせをしてもらったのかな・・・
どんなお話を読んでもらったのかな・・・

両親のことを思い出すと共に、こころがあたたかくなりました。
このあたたかい気持ちを残せないかなあ。
親子で共有できないかなあ。

アイデアの概要

読み聞かせを[録音/自動編集/自動保存]するアプリです。



録音

アプリを起動させ、読み聞かせをはじめます。

ただ、読み聞かせ中に、かならず3つのキーワードを言ってください。

音声認識で、読み始めのキーワードで録音を開始し、読み終わりのキーワードで録音を終了します。題名のキーワードは編集で使います。

- ・読み始めのキーワード「よみきかせをはじめよ」
- ・題名のキーワード「今日のお話は、(題名)です。」
- ・読み終わりのキーワード「おしまい」



よみきかせをはじめよ

今日のお話は、(題名)です。

おしまい

自動編集

題名のキーワードから、絵本情報を検索します。

INPUT情報：題名



OUTPUT情報：表紙画像／作者名



自動保存

アプリ内のアルバムに
日付/音声データ/絵本情報が保存されます。



プロトタイプ(アナログ版)



サンプル音声アリ

活用方法

- ・どんな絵本を読んだかがアルバムに残ります
- ・こどもの初々しい反応や声も記録に残ります
- ・こどもが大きくなったときにアルバムを開くと、親子のころがあたたかくなります
- ・こどもが成長し、自分が親になったときに、自分のこどもにも同じ絵本を読み聞かせることができます

親から子へ、子から孫へ

読み継がれる絵本があったら素敵ですね

こころのあたたかさを読み聞かせの文化を
次世代へつないでいきましょう

